

介護現場×生成AI 体験ワークショップ

ご参加に当たっての注意事項

1. このセミナーでは、個人およびグループでのワークショップを行います。

○ワークショップの内容

自身の課題を生成AIで試す個人ワーク

個人ワークをもとにしたグループディスカッション

講師からのアドバイス等フィードバック

2. このセミナーでは、参加者を課題に応じてふたつのグループに分けて演習を行います。

① 記録・報告系

【課題感】 -メモ書きから考えて作成したり、作成時間に時間がかかっている。

【対象例】 -事故報告書、ケアプラン、研修報告書など

② 資料作成系

【課題感】 -研修資料をPowerPointで作成して時間がかかっている。

-研修資料をWordなど文字だけで、内容が伝わりにくくて困っている

【対象例】 -研修資料、手順書など、

※ 申し込みの際、ご希望のグループをご記入ください。

申し込みに偏りがある場合には、ご希望の変更をお願いする場合があります。ご了承ください。

3. このセミナーでは、演習に使うパソコン等および報告書などのデータをご持参いただきます。

重要

ご持参いただく内容はグループごとに異なります。ご注意ください。

① 記録・報告系

1. 生成AIが使えるパソコン端末（通信は会場のWiFi使用が可能です）

○ ChatGPT、Copilot、Geminiでも何でもOKです。

○ 使用する生成AIが決まっていない方は、必ず事前にGoogleアカウントを取得してログインできる状態にしてください。（パスワードが必要な場合があります）

○ 生成AIの入力に現場でパソコンが使いづらい方やパソコン入力が苦手な場合で、音声認識を活用したい方は、スマホやタブレットでも大丈夫です。

2. 過去に作成した報告書（Word、Excelなどのデータが望ましい）

○ ご持参いただく端末にデータとして格納された状態で良いです。

3. 普段、報告書を作成するのにもとなる情報（メモ書きや参考情報など、紙でも大丈夫です。）

② 資料作成系

1. Geminiが使えるパソコン端末（通信は会場のWiFi使用が可能です）

○ Geminiを使いますので、必ず事前にGoogleアカウントを取得してログインできる状態にしてください。

2. 事業所で作成した既存の資料（PowerPoint、Wordなど）

○ 研修資料、業務手順書、マニュアルなど

○ 紙でも大丈夫です。

☆内容理解チェック

- 課題に合わせ二つのグループに分かれ参加申込時にご自身の希望を記入することを理解した。
- ご自身の希望するグループで持参が必要なパソコン用端末や資料、データが何かを理解した。
- Googleアカウントの取得など事前に済ませておく事項があることを理解した。